

**令和6年度大学・高専機能強化支援事業**  
**(支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)**  
**事業概要**

令和6年2月申請時点

**1. 基本情報**

大学名	福岡女子大学	設置区分	公立
学校種	大学	都道府県	福岡
大学全体の総収容定員	960名	※令和5年5月1日時点	
学部学科 組織構成	国際文理学部（国際教養学科、環境科学科、食・健康学科）		
事業計画名	福岡女子大学国際文理学部環境理学科（仮称）・社会情報工学科（仮称）設置計画		

**2. 事業概要**

社会と地域が直面するグリーンとデジタルの分野における人材不足に対応し、これらの分野で活躍できる高度な専門性を持った女性人材を輩出するために2つの学科を設置する。環境理学科（仮称、定員30名）では、化学・生物学・物理学の基礎知識をもとに、リサイクル、再生可能エネルギー、環境保全などのグリーン変革(GX)を推進するリーダーを育成する。社会情報工学科（仮称、定員40名）では、生活者の視点から、情報工学や生活工学をもとに、人間工学的デザイン、エコライフ、建築・都市・交通計画、公共政策などのデジタル変革(DX)を推進するリーダーを育成する。両学科とも本学が伝統とする文理統合教育を踏まえ、実践演習、インターンシップを通じて、女性の視点から複雑な社会課題の解決に貢献できる人材を育成する。これにより、国内外の企業、大学、自治体との連携を深め、実社会で即戦力となる人材を輩出する。さらに、小中高の女子を対象としたプログラム導入や高校での探究活動支援を通じて、理工系分野への女性の進学を促す。

**3. 本事業で新たに設置等を行う組織**

改組予定年度	令和9年度					
認可申請・届出の別	届出					
改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）					
設置等組織名	環境理学科（仮称）					
設置等組織の学位分野	理学関係	-	-	-	-	-
当該学部等の所在地	福岡県福岡市東区					
入学定員	新設予定					
収容定員	新設予定					
入学定員の増加数	30名					
他学部等の入学定員の減少数	70名					

改組予定年度	令和9年度					
認可申請・届出の別	届出					
改組内容	既存学部における学科の新設					
設置等組織名	社会情報工学科（仮称）					
設置等組織の学位分野	工学関係	-	-	-	-	-
当該学部等の所在地	福岡県福岡市東区					
入学定員	新設予定					
収容定員	新設予定					
入学定員の増加数	40名					
他学部等の入学定員の減少数	70名					



事業計画名 福岡女子大学国際文理学部環境理学科(仮称)・社会情報工学科(仮称)設置計画

基本情報

改組予定年度	令和9年度	設置等組織名	環境理学科(仮称)・社会情報工学科(仮称)	入学定員増数(合計数)	70名
所在地	福岡県福岡市	改組内容	既存学部における学科の新設	入学定員減数(合計数)	70名

<社会や地域のニーズ・課題>

- ・ グリーン(GX)・デジタル(DX)を中心とした理工系分野の人材不足、特に理工系分野への女性の入学者は大幅に低い傾向にある(日本:7%、OECD15%)。
- ・ GX人材には、化学、生物学および物理学等の自然科学の修得が重要である。
- ・ 受験生や採用企業にとって、学問分野・教育内容が明確な組織構築が求められる。
- ・ 急速に発展する情報・通信分野の技術開発に対応できるような教育内容の充実が求められる。

<設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>

- ・ 社会が直面するGX・DX分野における人材不足に対応し、特にこれらの分野で活躍できる高度な専門性を持った女性人材を輩出するために環境理学科と社会情報工学科を新設する。
- ・ 両学科とも本学が強みとする文理統合教育、インターンシップやPBL等による実践演習を通じて、複雑な社会課題の解決に貢献できる人材を育成することを目指す。また、国内外の企業、大学、自治体との連携を深め、実社会で即戦力となる人材の確保を図る。

<教育内容・育成する人材像>

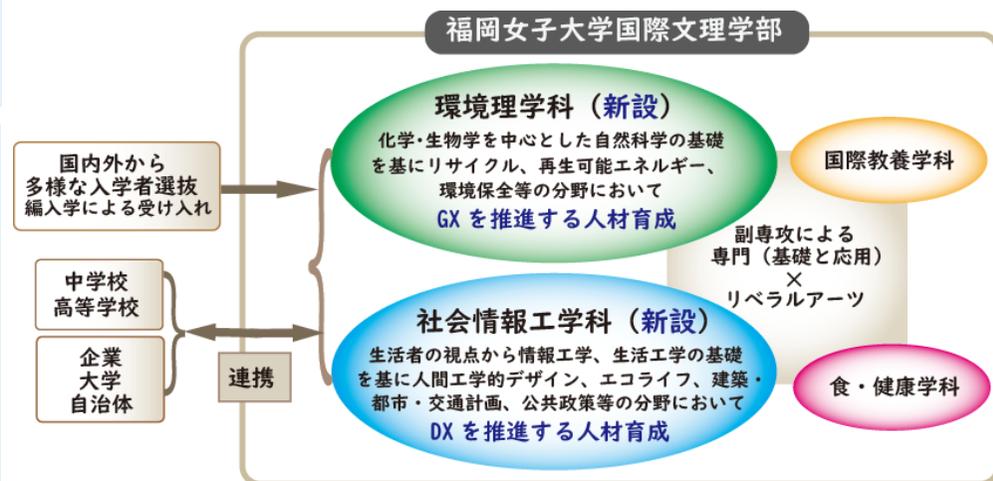
- ・ 現在展開中の文理統合科目群を拡充するとともに、副専攻の履修を推奨し、複雑・高度化した社会課題の解決に貢献できる人材を育成する。
- ・ 環境理学科では、化学・生物学・物理学を中心とした自然科学の基礎を鍛え、リサイクル、再生可能エネルギー、福岡県が独自に推進するワンヘルスを意識した環境保全等の分野のリーダーとしてGXによる地域・国際的な環境問題に関わる人材を育成し、地域社会に貢献する。
- ・ 社会情報工学科では、生活者の視点から、情報工学、統計学、生活工学を基礎として、人間工学的デザイン、エコライフ、建築・都市・交通計画、公共政策等の分野のリーダーとしてDXによる地域の社会課題に関わる人材を育成する。また、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル、応用基礎レベル)に対応する教育プログラムを予定し、DX分野で活躍できる人材を育成する。

<連携を通じた教育体制の整備>

- ・ GX・DX関連の国内外の企業、大学、自治体との連携授業や共同研究を実施する。
- ・ 学科専門科目において、企業や公的機関、研究所等でのインターンシップやPBL等による実践演習を導入する。

<多様な入学者の確保>

- ・ 中学校の女子生徒向け理工系人材育成プログラム等の一層の充実を図り、理工系分野への女性の進学を促す。
- ・ 高等学校における探究活動を支援することによって、高大連携を強化する。
- ・ 志願者の資質・能力を適切に評価できる総合型選抜を実施する。
- ・ 優秀な留学生確保のための海外協定校を対象とした特別選抜を実施する。
- ・ 新たに高等専門学校等からの編入学試験を実施する。



国際文理学部の構成と新設学科の概要